

株主・投資家・取引先等への取り組み

持続的な成長と企業価値の向上を図るため、株主・投資家の皆様や取引先との対話を促進するための諸施策に取り組んでいます。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



株主・投資家の皆様との対話

▶ ディスクロージャー・ポリシーに基づいたIR活動 (Investor Relations)

株主・投資家への情報開示に向けた基本的な考え方として、2006年4月に「ディスクロージャー・ポリシー」を制定し、これに基づきIR活動を実施しています。当社グループの業績や中長期計画を中心とした財務情報の提供に加え、当社グループの将来像やCSRに関する取り組みなどについて、株主・投資家と活発な対話（意見交換）を行うとともに、得られた声を社内で共有し、適切に経営に反映させるよう努めています。

▶ 株主・投資家との対話事例

取り組み	時期	内容
決算説明会	年2回	社長をはじめとした経営陣幹部が、証券アナリストや機関投資家に対して、当社グループの業績や将来像などを説明するとともに、質疑応答を行い、経営陣幹部の考えを直接伝えています。
スモールミーティング	適宜	当社グループの業種や中長期計画の内容への理解を深めていただくため、証券アナリストや機関投資家と、財務・情報開示担当役員との間でミーティングを開催しています。
個別取材	年50件以上	経理部長やIR業務の担当者が、証券アナリストや機関投資家と個別に面談（電話形式を含む）し、業績の内容や事業の具体的な取り組みなどについて、1回あたり約1時間の意見交換を行っています。
施設見学会	適宜	実際の物件を見学することで事業内容の理解を深めていただくため、証券アナリストや機関投資家を対象に、適宜見学会を開催しています。また、個人株主を対象に、2019年8月と9月に「京王れーるランド」および「LYURO東京清澄・12 SHINJUKU」の見学会を開催しました。
ホームページでの情報開示	適宜	投資判断に影響を及ぼすと考えられるIR情報を、当社ホームページに積極的に開示しています。公平性のさらなる向上を図るため、「決算説明会資料」を中心に開示内容の充実を図っています。



決算説明会



個人株主向け
京王れーるランド見学会



個人株主向け
LYURO東京清澄見学会

取引先への取り組み

▶ 公正・誠実な購買活動の推進

京王電鉄では、京王グループ行動規範に基づき、日々の調達活動を行っております。法令・社会規範の遵守や地球環境への配慮など企業の社会的責任の観点から、そうした活動を明確化するため、京王電鉄において社内規程にそれらの要素を反映し、再整備しました。社内および取引先各社に対し、当社の公正・誠実な購

買活動についての理解と協力を得ることで、今後もより良い関係の構築を目指します。

▶ パートナーシップの強化

2020年2月に取引先との懇親会を開催し、対話や交流を通して、信頼関係構築につなげました。